

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

勝池レポート アジア資産運用アドバイザー 勝池和夫

「あなたの金融資産にときめきはありますか？」

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

みなさんは片づけコンサルタントの近藤麻理恵さんをご存じですか？

彼女は、『人生がときめく片付けの魔法』という本で、モノを残すか捨てるかを決めるときは、「心がときめくかどうか」を基準にすべきと言っています。

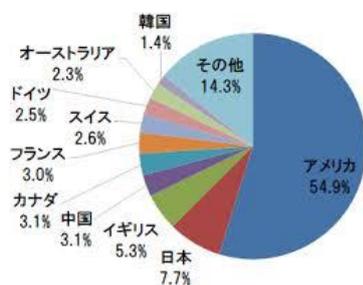
では、この「ときめき」基準で金融商品を選んだらどうなるのでしょうか？

私見ですが、次の3つが揃った商品が残ると思います。1. 自分で選んだ商品 2. 数が限られた質の高い商品 3. その価値が永続する商品です。みなさんは何かお持ちですか？

この基準では他人が奨める株式の銘柄や、何百も何千も銘柄を組入れたインデックス・ファンド、そしてAIなどのテーマ型投資信託などは、ときめき商品ではありません。

インデックス・ファンドが人気なのは知っています。最近の殆どの「お金の本」は、そのインデックス・ファンドへのほったらかし投資を王道のように推奨していますね。しかし、私はときめきのあるものは、ほったらかしにできないと思っています。みなさんもそうお感じになりませんか？

作詞家の秋元康氏は、「記憶に残る幕ノ内弁当はない」という名言を残しています。私にはインデックス・ファンドが、おかずが千種類入っているような幕ノ内弁当に見えます。とりあえず揃っていて空腹を満たす役には立ちますが、人生には余り意味があるとは思えません。



世界株インデックス・ファンド



幕ノ内弁当

では、どんな金融商品にときめきはあるのでしょうか？

一つの答えはインド株投信です。それらは、モーニングスターなどの評価機関やオンライン証券のサイトなどから、自分で選ぶことができます。ファンドの運用方法は明解で、投資している銘柄数も30~40に厳選されています。そして何よりインドの経済は世界で唯一、数十年に亘り8~10%の成長が期待できます。

いかがでしょうかみなさん？無難な商品だけではなく、何かときめきのある商品もお考えになつては。資産運用はみなさんの人生です。